

第67回教育研究評議会議事要録

日 時 平成22年2月8日(月) 14時00分開会～16時50分閉会
場 所 本部5階大会議室
欠席者 高岡教育学部長
陪席者 山崎監事, 宮脇監事

議事に先立ち、第66回教育研究評議会の議事要録が承認された。

議題1. 島根大学学則等の一部改正について

議長から、本件は、授業料徴収事務に係る業務改善の検討結果を受け、授業料の納入期限を前期を4月30日から5月31日へ、後期を10月31日から11月30日に変更することに伴う、関係規則の改正について審議願うものであり、納入期限を1月延長することで、授業料徴収事務の処理日程に余裕ができ、業務の平準化が図れるとともに、学資負担者にとっても余裕のある資金準備ができること、また、同時に奨学融資制度の申し込み期限も延長できることから、制度の十分な周知・検討期間を確保できるもので、2月5日開催の学生委員長会議で承認されている旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 島根大学附属図書館規則等の一部改正について

議長から、本件は、附属図書館医学分館を附属図書館医学図書館と名称変更することに伴う、関係規則の改正について審議願うものであり、名称変更により学内・外に向け今まで以上に主体的、積極的に専門的サービスを提供することの意思表示を行い、医学教育、研究、診療をより強力にサポートするとともに、地域医療機関等に向けての医学情報サービス向上への貢献を表明するもので、1月13日開催の附属図書館運営委員会で承認されている旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 島根大学総合科学研究支援センター遺伝子機能解析分野運営委員会規則等の一部改正について

議長から、本件は、総合科学研究支援センターに置く4つの分野の各運営委員会における審議事項を見直すこと、松江キャンパスに置く遺伝子機能解析分野及び物質機能分析分野の両運営委員会の委員構成から法文学部教員代表を除くこと及び松江、出雲両キャンパスにそれぞれ1名ずつ配置する同センター教授を各キャンパスに置く2つの分野の運営委員会委員として新たに追加することに伴う関係規則の改正について審議願うものであり、12月25日開催の総合科学研究支援センター運営委員会及び1月8日開催の同センター管理委員会で承認されている旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題4. 島根大学私学研修員, 専修学校研修員, 公立高等専門学校研修員, 公立大学研修員及び教員研修センター研修員受入規則の一部改正について

議長から、本件は、私学研修員の受け入れに関し、私学研修福祉会が私立学校からの研修希望者のとりまとめを行わないこととなったため、今後は派遣元学校長から直接本学に対し、受入申請を行うよう規則を改正することについて審議願うものである旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題5. 島根大学受託研究員規則の一部改正について

議長から、本件は、本学が受け入れる受託研究員の研究期間の取扱いが、受入許可日の属する事業年度を超えることができないこととなっており、受け入れが許可される時期によっては、研究期間が極端に短くなる場合があるにもかかわらず、規則に定める研究期間ごとの研究料を負担する必要があるため、事業年度を超えての受け入れが可能となるよう規則を改正することについて審議願うものである旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題7. 法文学部長の選考について

議題8. 生物資源科学部長の選考について

議長から、議題7及び議題8は、法文学部長及び生物資源科学部長の任期が平成22年3月31日で満了となることに伴い、次期学部長を選考するものであり、法文学部から武田信明教授を、生物資源科学部から谷口憲治教授を、次期学部長候補者として選考した旨の申し出があったので、本評議会において審議願うものである旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題9. 汽水域研究センター長の選考について

議題10. 産学連携センター長の選考について

議長から、議題9及び議題10は、汽水域研究センター長及び産学連携センター長の任期が平成22年3月31日で満了となることに伴い、次期センター長を選考するものであり、汽水域研究センターから野村律夫教授を、産学連携センターから大庭卓也教授を、次期センター長候補者として選考した旨の申し出があったので、本評議会において審議願うものである旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題11. 平成22年度個別学力試験の実施体制（案）について

議長から、本件は、松江キャンパス及び出雲キャンパスにおける平成22年度個別学力試験の試験実施体制について審議願うものであり、1月25日開催の入試センター運営委員会で承認されている旨が述べられた。

続いて、三宅副学長から試験実施体制の概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題12. 平成23年度入試に係る入試問題の作成について

議長から、本件は、平成23年度入試に係る入試問題作成の科目代表者、問題作成委員、問題推敲委員及び答案採点委員の選考手続きについて審議願うものであり、1月25日開催の入試センター運営委員会で承認されている旨が述べられた。

続いて、三宅副学長から選考手続きの概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題13. アリゾナ大学との交流協定について

議長から、本件は、汽水域研究センターから申請のあった、アメリカ合衆国アリゾナ大学との交流協定の締結について審議願うものであり、11月17日開催の国際交流センター会議及び12月10日開催の国際交流センター運営委員会で承認されている旨が述べられた。

続いて、柴田副学長より交流協定の概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題14. 次期経営協議会委員の選考について

議長から、本件は、経営協議会の学外委員の任期が平成22年3月31日で満了することに伴い、次期委員の選考について審議願うものであり、選考にあたっては、国立大学法人法で「教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命するもの」と定められていることから、現委員に引続き「教育関係」、「報道関係」、「医療関係」、「経済・産業界」、「自治体関係」、「その他」の分野から8名の委員を選考したい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、各分野からの具体的な人選については、学長に一任することとした。

報告事項

報告事項2. 平成22年度国立大学法人島根大学予算編成方針について、宅和理事及び財務課長から報告があった。

報告事項3. 「教育改革・質保証特別委員会」の設置について、学長から報告があった。

報告事項4. 入試志願状況について、三宅副学長から報告があった。

報告事項5. 平成21年度実施大学機関別認証評価の評価結果（案）について、学長から報告があった。

報告事項7. 平成22年度教育研究評議会の開催日について、学長から報告があった。

議題6. 懲戒処分の審査について

国立大学法人島根大学教育研究評議会が行う審査に関する要項第11に基づき、非公開とすることとした。